

AR/NC タフ1800 オーダー

奥行 46cm
Shelfit 組立説明書

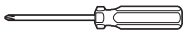


組み立て動画も参考にしてね!

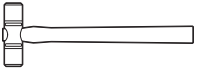


必要な工具

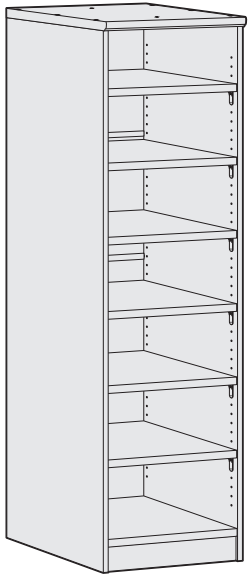
プラスドライバー



ゴムハンマー
プラスチックハンマー



※ハンマーを使用する際は、部材を直接たたいて破損しないように、布や雑誌で部材を保護してください。



以下の注意を守り、手順どおりに組み立ててください。組み立て後も、本書を保管してください。

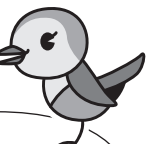
注意

- 本書の指示通り、必ず接着剤を使用してください。使用しないと、家具の強度は低下します。
- 天災等の不可抗力、お客様の組み立て作業上の不備、修理・改造を原因とする故障や破損は保証対象外です。
- 電動工具を使用するときは、低いトルク・回転数でゆっくりと締め、ビスの締めすぎに注意してください。締めすぎると、ビスが破損することがあります。
- インパクトドライバーは使用しないでください。使用すると、ビスや部材が破損することがあります。
- 床や部材が傷つかないように、布などを敷いた上で作業をしてください。

構造を確認しましょう

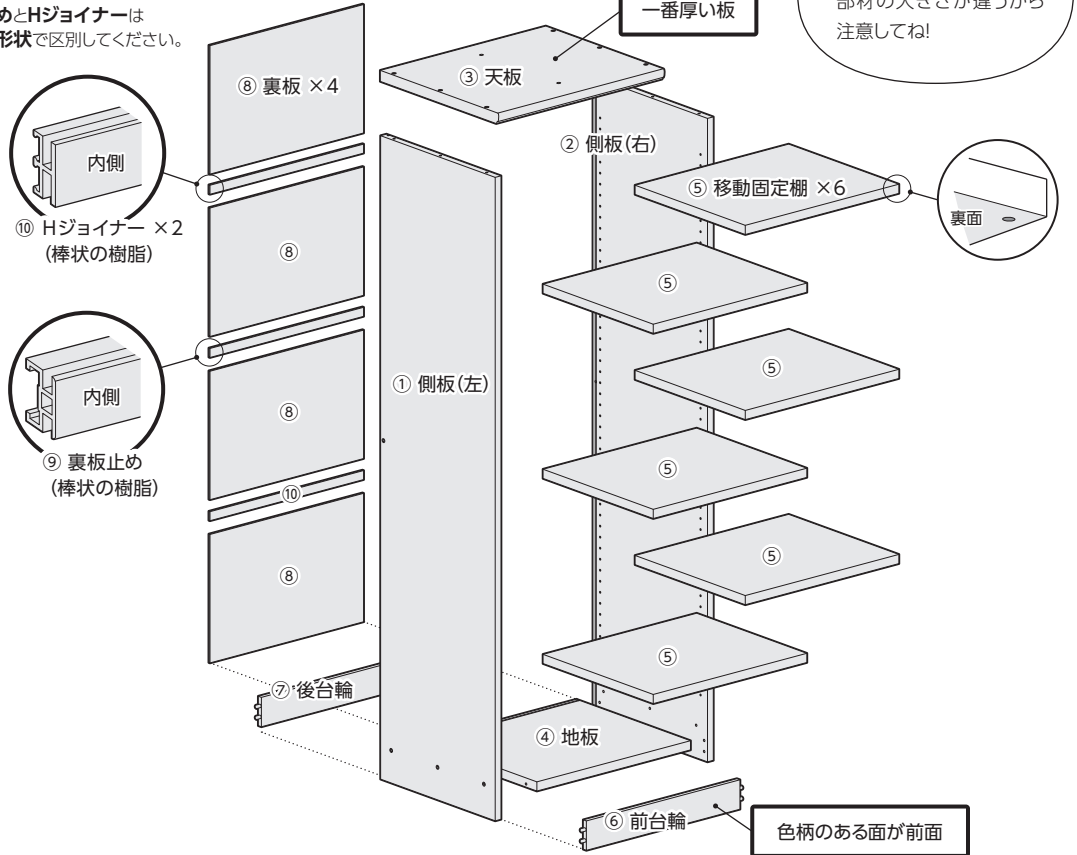
作業の前に

主な部材には番号が印刷されています。下のイラストで構造を理解し、部材と付属部品を確認してから組み立ててください。



オーダーした幅によって部材の大きさが違うから注意してね!

裏板止めとHジョイナーは断面の形状で区別してください。



付属部品

- 組立ビス(短) × 8
- 組立ビス(長) × 6
- 接着剤 × 1 (ラック幅60cm以上 × 2)
- フリーストップ棚受 × 24
- トメビス × 24

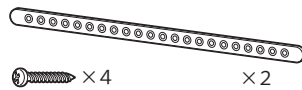
注意

組立ビスは長さが2種類あるので注意してください。

ビスシール ○ × 10



転倒防止補助バンド × 1セット

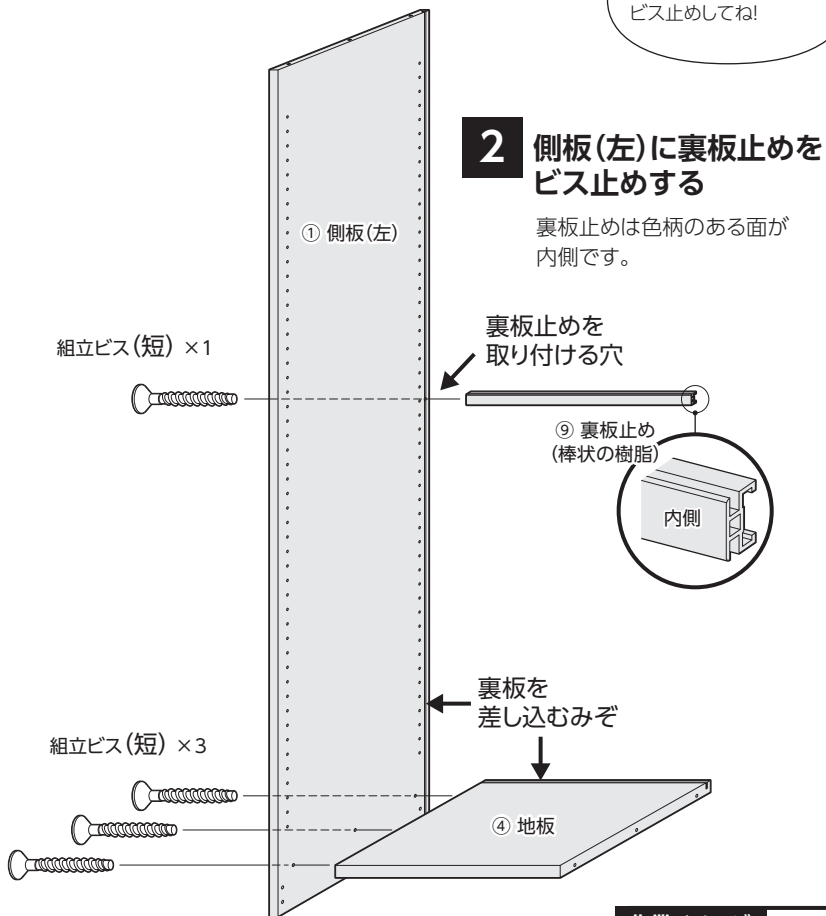


※転倒防止補助バンドは部品箱の中ではなく、袋にセットされた状態で外箱に直接入っています。

STEP 1 側板(左)に地板・裏板止めを取り付ける

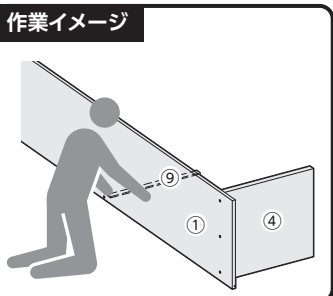


ネジ穴が見える位置からビス止めてね!



1 側板(左)に地板をビス止めする

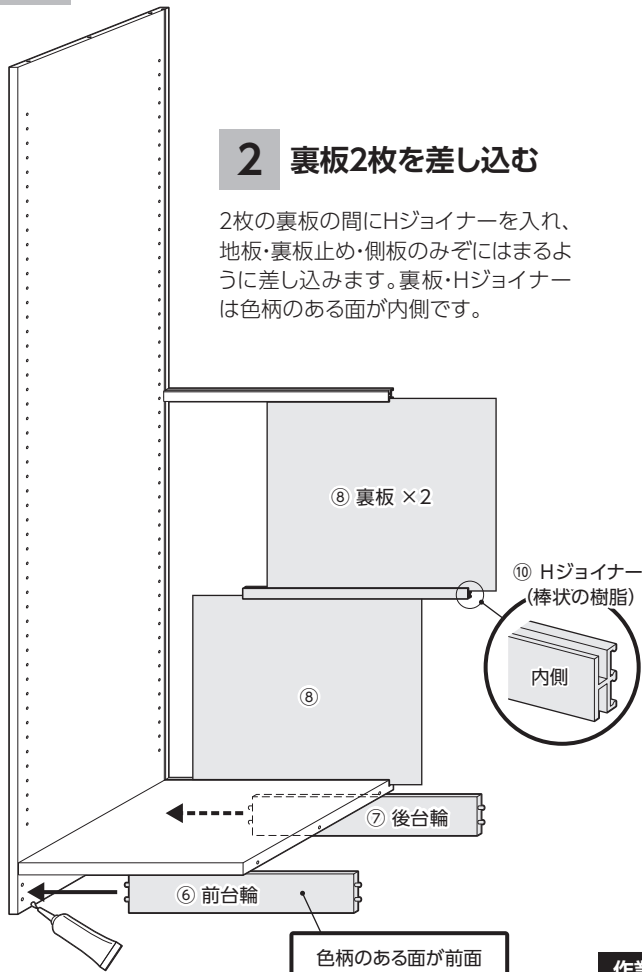
3つのビスを均等に締めていくと安定します。



STEP 2 台輪・裏板2枚を取り付ける

2 裏板2枚を差し込む

2枚の裏板の間にHジョイナーを入れ、地板・裏板止め・側板のみぞにはまるように差し込みます。裏板・Hジョイナーは色柄のある面が内側です。

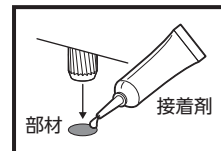


1 前後の台輪を接着剤を入れて取り付ける

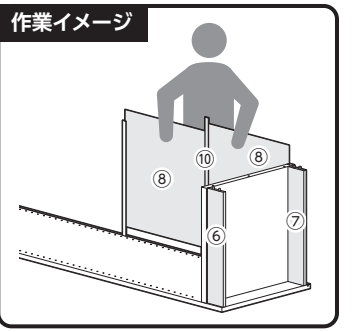
前台輪は色柄のある面が前面です。

注意

側板にある台輪の取付穴(4か所)に必ず接着剤を流し入れてください。

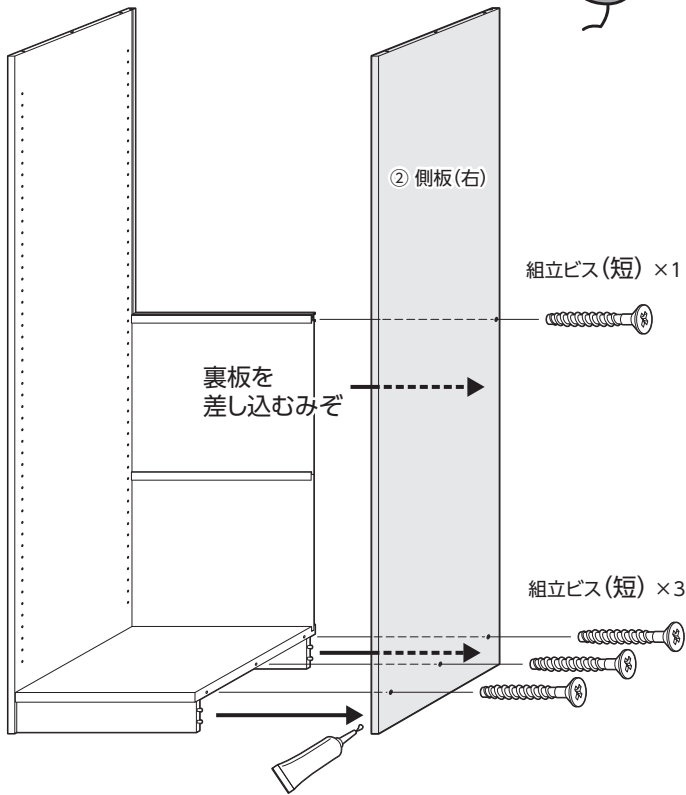


こんな向きにおくと、作業しやすいよ!



裏面へ▶

STEP3 側板(右)を取り付ける

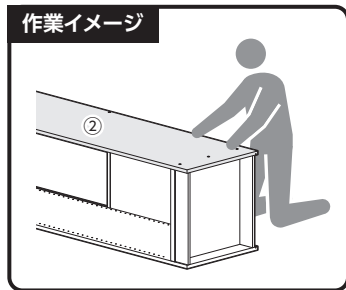


側板(右)をビス止めする

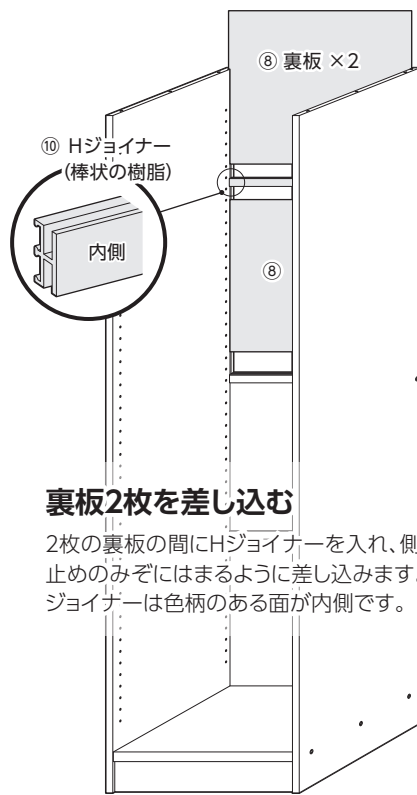
4つのビスを均等に締めていくと安定します。裏板止めも側板にビス止めします。差し込んである裏板が側板のみぞにはまるように取り付けます。

注意

側板にある台輪の取付穴(4か所)に必ず接着剤を流し入れてください。

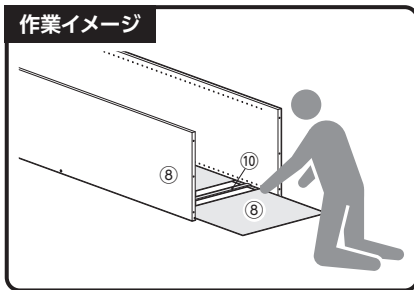


STEP4 裏板2枚を差し込む

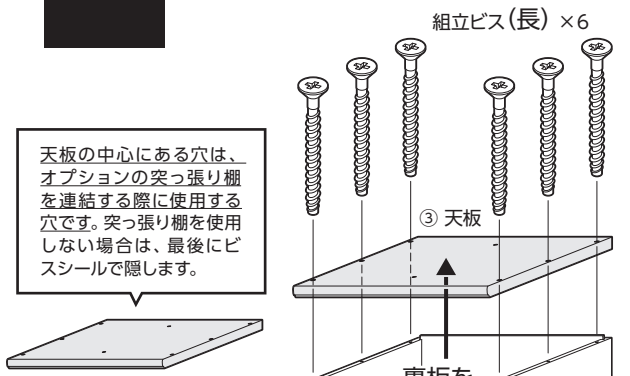


裏板2枚を差し込む

2枚の裏板の間にHジョイナーを入れ、側板・裏板止めのみぞにはまるように差し込みます。裏板・Hジョイナーは色柄のある面が内側です。



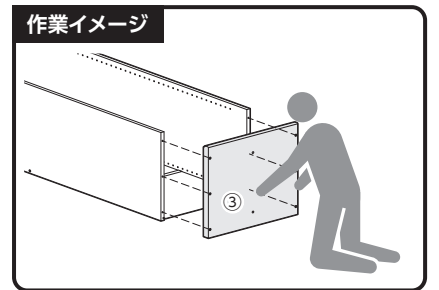
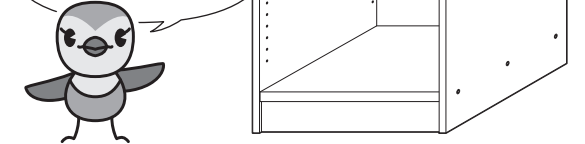
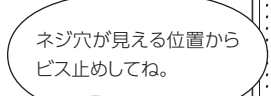
STEP5 天板を取り付ける



天板の中心にある穴は、オプションの突っ張り棚を連結する際に使用する穴です。突っ張り棚を使用しない場合は、最後にビスシールで隠します。

天板をビス止めする

6つのビスを均等に締めていくと安定します。差し込んである裏板が天板のみぞにはまるように取り付けます。

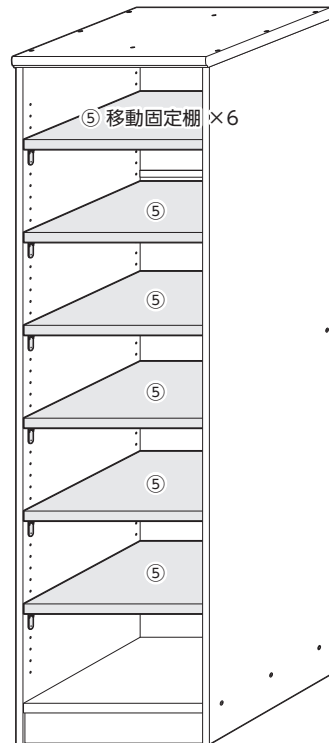
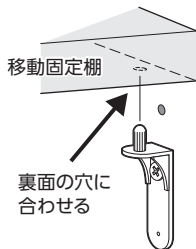
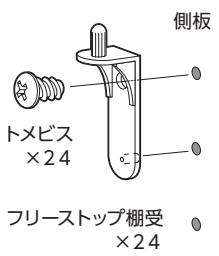


STEP6 棚板を取り付ける



移動固定棚を取り付ける

側板にフリーストップ棚受を1段につき4か所取り付け、トメビスで固定し、移動固定棚を載せます。



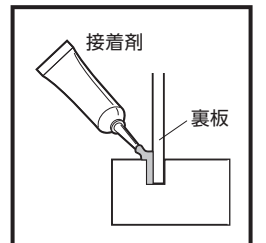
STEP7 仕上げをする

2 接着剤で補強する

強度を増すため、裏板とみぞのすきまに接着剤を流し入れます。

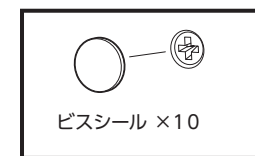
注意

必ず接着剤を使用してください。使用しないと、設計上の強度は得られないため、故障や破損は保証対象外となります。



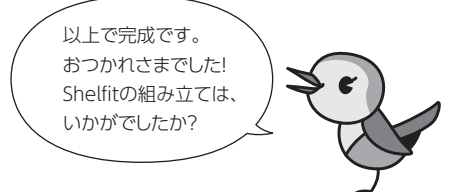
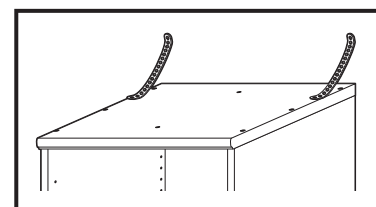
1 ビスシールを貼る

側板の外側にあるビス穴(8か所)と天板の内側にある穴(2か所)をビスシールで隠します。



3 転倒防止補助バンドで設置場所に固定する

転倒防止補助バンドで壁などに2か所固定します。取付方法は添付の説明書を参照してください。



社内耐荷重基準値【条件:24時間後計測、たわみ率0.5%、安全率1/2】

	天板	棚板(板厚2.5cm)	
オーダー幅	15~90cm	15~70cm	71~90cm
奥行(本体)	46cm	20kg	15kg 10kg

※最大幅での計測値となります。